



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社
コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 和久

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 塚原 宏

TEL 03-3542-1206

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,637	△3.2	113	△54.1	150	△44.8	116	△35.9
28年3月期第1四半期	2,724	△1.1	248	24.9	271	24.8	181	0.6

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
29年3月期第1四半期	8.86		—	
28年3月期第1四半期	13.82		—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	13,832		8,607	62.2		
28年3月期	14,347		8,710	60.7		

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 8,607百万円 28年3月期 8,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	12.00	12.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	△11.3	200	△47.4	200	△49.0	120	△53.1	9.13
通期	12,300	1.3	660	△4.9	670	△3.6	430	△3.6	32.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	13,233,000 株	28年3月期	13,233,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	85,246 株	28年3月期	85,246 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	13,147,754 株	28年3月期1Q	13,147,778 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 実績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢に改善が見られたものの個人消費は低調であり、中国に端を発する新興国経済の低迷、EU体制の混乱等の影響で円高・株安が進むなど不透明感を深めております。

当社の関連するコンクリート製品業界は主体を為す官公工事の動きが鈍く、厳しい状況が続きました。

当社は当期から始まる新たな中期経営3ヶ年計画「grow up ASAHI（成長する旭へ）」のもとで、耐震性接着継手工法「TB（タッチボンド）工法」と環境配慮型施工法「ECO-C・L（エコ・クリーンリフト）工法」の更なる展開により主力製品ボックスカルバートの拡販を進め、また施工の効率化に寄与するプレキャスト化提案の強化にも努めてまいりました。

こうして取り組んでまいりましたが、当第1四半期累計期間の売上高は26億3千7百万円（前年同四半期は27億2千4百万円）となりました。

損益面におきましては、営業利益は1億1千3百万円（前年同四半期は2億4千8百万円）、経常利益は1億5千万円（前年同四半期は2億7千1百万円）となりました。

四半期純利益は、特別損失、税金費用3千3百万円を控除した結果、1億1千6百万円（前年同四半期は1億8千1百万円）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

（コンクリート関連事業）

コンクリート関連事業は、受注高は25億7千4百万円、売上高は26億2千5百万円（前年同四半期は27億1千1百万円）、セグメント利益は1億2千1百万円（前年同四半期は2億5千2百万円）となりました。

①セメント二次製品部門は、受注高が9億5千1百万円、売上高は11億2千9百万円（前年同四半期は13億7千3百万円）となりました。

②工事部門は、受注高が1億2千万円、売上高は1億7百万円（前年同四半期は1億4千8百万円）となりました。

③その他の部門は、工所用資材及びコンクリート製品に装着する資材等で、受注高は15億2百万円、売上高は13億8千7百万円（前年同四半期は11億8千9百万円）となりました。

（不動産事業）

不動産事業は当社が保有するマンション等の賃貸収入で、売上高は1千2百万円（前年同四半期は1千3百万円）、セグメント利益は5百万円（前年同四半期は5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は138億3千2百万円（前事業年度末に比べ5億1千4百万円減少）となりました。流動資産は前事業年度末に比べ4億6千7百万円減少し、96億8千5百万円となり、固定資産は4千7百万円減少して41億4千7百万円になりました。流動資産の主な減少は、受取手形及び売掛金の減少6億2千2百万円となっております。

当第1四半期会計期間末における負債は52億2千5百万円（前事業年度末比べ4億1千1百万円減少）となりました。流動負債は前事業年度末に比べ3億8千6百万円減少し、49億6千4百万円となり、固定負債は、2億6千1百万円となりました。流動負債の主な減少は支払手形及び買掛金の減少4億1千8百万円であります。

当第1四半期会計期間末における純資産は86億7百万円（前事業年度末に比べ1億3百万円減少）となりました。主な減少はその他有価証券評価差額金の減少6千2百万円となっております。その結果、自己資本比率は62.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第2四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月18日に公表しております予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,808,717	3,868,650
受取手形及び売掛金	4,556,917	3,934,849
電子記録債権	476,438	498,065
製品	1,121,401	1,117,413
原材料及び貯蔵品	73,606	90,158
その他	115,773	176,111
流動資産合計	10,152,855	9,685,249
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	206,059	202,805
機械及び装置(純額)	205,022	203,328
土地	1,677,601	1,677,601
その他(純額)	378,351	428,222
有形固定資産合計	2,467,034	2,511,958
無形固定資産	71,228	71,029
投資その他の資産		
投資有価証券	610,152	587,836
関係会社株式	856,084	788,537
その他	219,859	217,828
貸倒引当金	△29,784	△29,763
投資その他の資産合計	1,656,312	1,564,440
固定資産合計	4,194,574	4,147,427
資産合計	14,347,429	13,832,677
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,690,531	3,271,945
短期借入金	1,300,000	1,300,000
未払法人税等	70,967	40,170
賞与引当金	105,588	41,687
その他	183,699	310,432
流動負債合計	5,350,787	4,964,236
固定負債		
退職給付引当金	63,004	65,094
長期未払金	68,300	68,300
その他	154,356	127,671
固定負債合計	285,661	261,066
負債合計	5,636,448	5,225,303

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	819,054	819,054
利益剰余金	6,596,855	6,555,595
自己株式	△44,930	△44,930
株主資本合計	8,575,879	8,534,619
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	135,102	72,755
評価・換算差額等合計	135,102	72,755
純資産合計	8,710,981	8,607,374
負債純資産合計	14,347,429	13,832,677

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,724,668	2,637,469
売上原価	2,235,466	2,271,871
売上総利益	489,202	365,598
販売費及び一般管理費	241,198	251,818
営業利益	248,004	113,779
営業外収益		
受取利息	1,373	1,379
受取配当金	26,883	33,212
その他	2,077	5,574
営業外収益合計	30,333	40,166
営業外費用		
支払利息	3,341	3,085
その他	3,335	793
営業外費用合計	6,677	3,879
経常利益	271,660	150,066
特別損失		
固定資産売却損	17	-
固定資産除却損	1,340	1,358
特別損失合計	1,357	1,358
税引前四半期純利益	270,302	148,708
法人税、住民税及び事業税	48,573	28,537
法人税等調整額	40,039	3,658
法人税等合計	88,613	32,195
四半期純利益	181,689	116,512

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。